

# 全国 BTS探訪 洲本

第20回

編

(兵庫県)

瀬戸内海で面積が一番大きな島として知られる淡路島。離島としては4番目に大きく、広さは東京23区の面積とほぼ同じだ。島の中央部に位置するのが洲本市で、洲本港はかつて淡路島の交通の要衝だった。大鳴門橋や明石海峡大橋の開通により旅客船寄港地としての役割を終えたが、その跡地にできたのが今回訪ねたBTS洲本だ。

ターミナルビルを居抜きで

フェリー乗り場を居抜き利用

洲本港に面するBTS洲本。細長く独特な形状の建物の1階部分がチケットショップとなっているのだが、この建物は元々、旅客船や高速バスのターミナルとして利用されていたものだそう。淡路島が橋によって本州や四国とつながったことにより、大阪や神戸などへの定期旅客船は廃止され、高速バスターミナルも街の中心部へと移された。そこで07年、洲本ポーターミナルビルはBTSとして生まれ変わることとなった。港の旅客船ターミナルだったところを居抜きのまま利用した、なかなか画期的なBTSなのだ。

有料席には専用予想支援端末が



BTS洲本には西側と東側(海側)2つの入口があり、海側の入口から入ると有料席エリア、西側の入口から入るとまずイベントスペースがあり、その先が一般席エリアとなっている。有料席は2つのブロックに分かれているがどちらも同料金で、1日1500円、17時以降の利用なら800円となっている(全36席)。有料席は1週間前から前売り予約も受け付けているそう(※全日料金のみ)。

# 全国BTS探訪

## ○移動時間の目安



# BTS洲本

ボートレースチケットショップ洲本

兵庫県洲本市海岸通1-11-1

窓口数 10窓 / 駐車場 122台



細長い建物が特徴的。館内は横に広いが、モニターは視線内で数カカパーできるようにしている。フェリー乗り場だった頃に利用したことがある人には思い出深い建物だろう。



漁協食堂の海鮮丼



遠浅の大浜海水浴場



一般席にも117席イスが用意されていて、長い時間過ごすこともできるのがうれしい。飲食店はないが、西側入口の道路を挟んだ向かい側に食堂はあった。駐車場は一般席利用者は有料駐車場（1日600円）を利用することになる（※有料席利用者には専用の無料駐車場が用意されている）。  
ところでBTS洲本は朝8時10分オープンで、モーニング場にも対応している。兵庫県のBTSではあるが、四国とも近い土地柄、鳴門ファンも多いのだとか。近畿のレース場だけではなく、鳴門や丸亀のレースで盛り上がるお客さんが多いそう。

選手トークショー等のイベントは2か月に1回程度行われているので、情報は公式X等でチェックを。そして12月から公式LINEアカウントもできたので、お得に利用したいなら登録したい。

### 周辺に観光地が多数あり

周辺の観光地について紹介していこう。BTS洲本から徒歩10分程度で行けるのが「大浜海水浴場」。南北に750メートルに渡った白砂のビーチで、洲本温泉街に近いこともあり夏場には泊まりがけの海水浴客で賑わうそう。そして洲本のシンボルと呼ぶべき存在なのが「洲本城跡」。16世紀に築かれた総石垣の城跡からは洲本市はもちろん、大阪湾を一望できるロケーションで、立地的な重要度が想像できる。松山城などで数えるほどしか見ることができない「登り石垣」も現存している貴重なお城だ。

洲本にはもう少し時代を近づけた歴史的建築物もある。20世紀の初めに旧鐘紡洲本工場として建てられた赤レンガの建築群がそれ。現在はリノベーションされ、商業施設となっている。このエリアには市立図書館や、レストランや特産物販売所の「淡路ごちそう館御食国」などもあるが、古い建物群と調和した素敵なお街作りがなされていた。

洲本アルチザンスクエア

